新中期経営計画：Transformation 2030

2026年11月10日

株式会社新日本科学

SHIN NIPPON BIOMEDICAL LABORATORIES, LTD.

2028 Vision

2022年10月に策定した2028年度目標

財務KPI		2028Vision
成長性指標	売上高	500 億円
	経常利益 （為替影響を除く）	200 億円
	売上高経常利益率	40.0 %
株主還元指標	配当性向	30～40 %
資本収益性指標	ROE	10 %以上
	ROIC	10 %以上

（注） ROE（当期純利益÷自己資本）
ROIC（税引後事業利益÷（株主資本＋純有利子負債））、事業利益（営業利益＋持分法投資利益）

Copyright © SHIN NIPPON BIOMEDICAL LABORATORIES, LTD. All rights reserved.

「2028 Vision」から「Transformation 2030」へ

財務KPI		FY2021（目標設定時）	FY2026（予想）	2028Vision	Transformation 2030
成長性	売上高	177億円	380億円	500億円	700億円以上
	経常利益（為替影響を除く）	57億円	60億円	200億円	200億円以上
	売上高経常利益率	32.2%	15.8%	40.0%	28.5%以上
	経常利益（為替影響を除く）＋戦略的投資額	66億円（37.2%）	120億円（31.6%）	-	300億円以上（40%以上）
資本収益性	ROE	40.4%	8.5%	10%以上	10%以上
	ROIC	18.4%	7.8%	10%以上	10%以上

戦略的投資額： TR事業（ Atzumi™販売準備費用含む）および水産事業の経費、CRO事業の研究開発費

Copyright © SHIN NIPPON BIOMEDICAL LABORATORIES, LTD. All rights reserved.

新中期経営計画「Transformation 2030 」の全体像

新中計

Transformation 2030

FY2030 財務目標

売上高	経常利益	売上高経常利益率	ROE	ROIC
700億円以上	200億円以上	28.5%以上	10%以上	10%以上

Transformations

1. **CRO事業**
   顧客との関係性を深化
2. **TR事業**
   収穫期を迎え
   収益化構造を強化
3. **全社：DX・AX・更なるグローバル化の推進**

Copyright © SHIN NIPPON BIOMEDICAL LABORATORIES, LTD. All rights reserved.

持続的成長に向け4つの成長エンジン確立を推進

第１の成長エンジン

実験用NHPを用いた非臨床事業



第２の成長エンジン

Global Studyを
主体とする臨床事業
（新日本科学PPD）



第３の成長エンジン

市場が求める経鼻製剤の開発

収穫期を迎え収益化構造を強化



第４の成長エンジン

バイオベンチャーの成長を
支援するSGGの取組み



もう１つの
収益の柱に

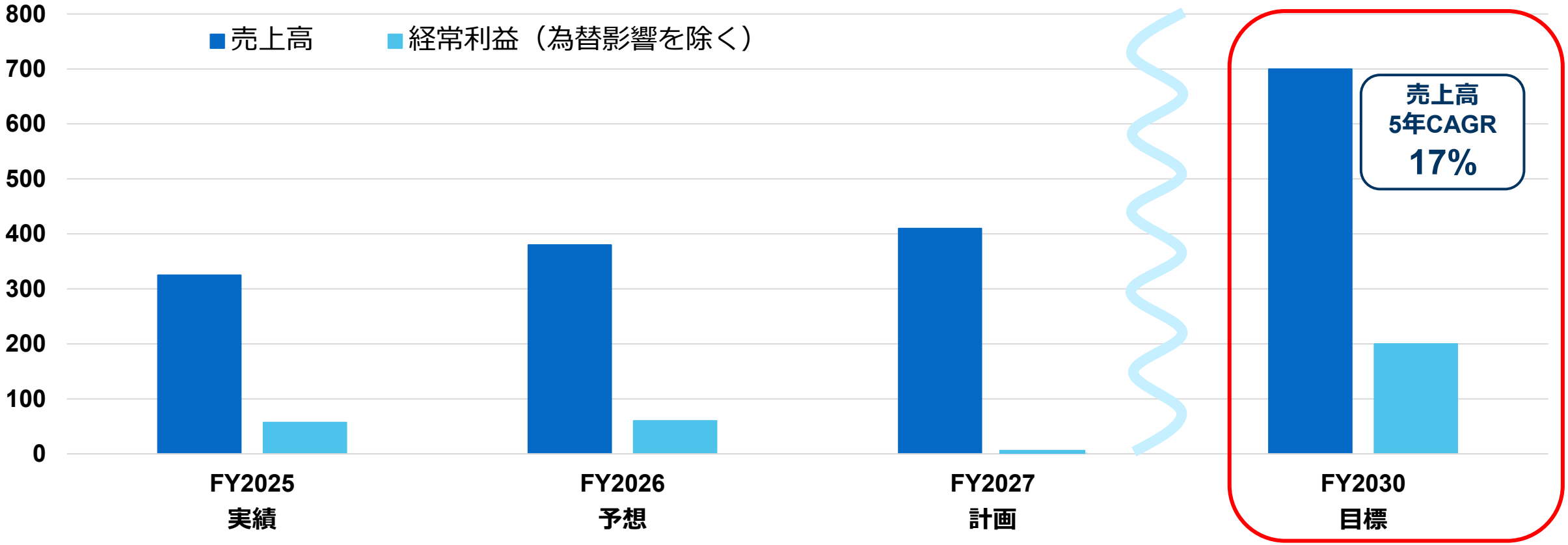
1980　2000　2020　2040

Copyright © SHIN NIPPON BIOMEDICAL LABORATORIES, LTD. All rights reserved.

Transformation 2030：売上高、経常利益の推移計画

CRO事業の一層のグローバル化拡大に加え、 Atzumi™（Satsuma社）の商業化による TR事業の収益化により2030年度の売上高700億円以上、経常利益200億円以上を目指す

（単位：億円）



Copyright © SHIN NIPPON BIOMEDICAL LABORATORIES, LTD. All rights reserved.

Transformation 1：「ダントツのCRO」を実現

目指す姿

「ダントツのCRO」を実現する



従来の
非臨床試験

×



先端技術



DX・AX



国際基準

＝

SNBL

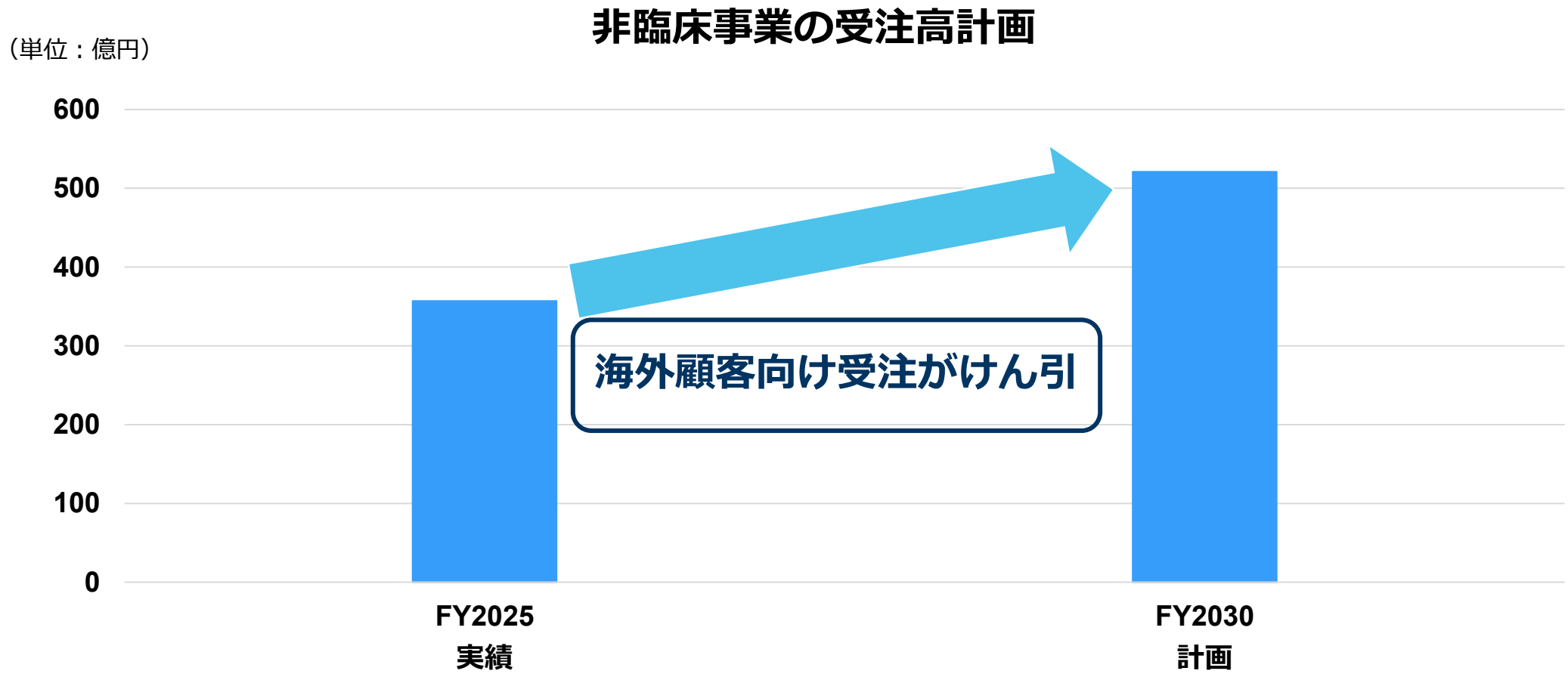
顧客との関係性を深化

海外比率を高めてグローバル展開を加速

Copyright © SHIN NIPPON BIOMEDICAL LABORATORIES, LTD. All rights reserved.

Transformation 1：非臨床事業の受注高計画

海外比率を高めてグローバル展開を加速

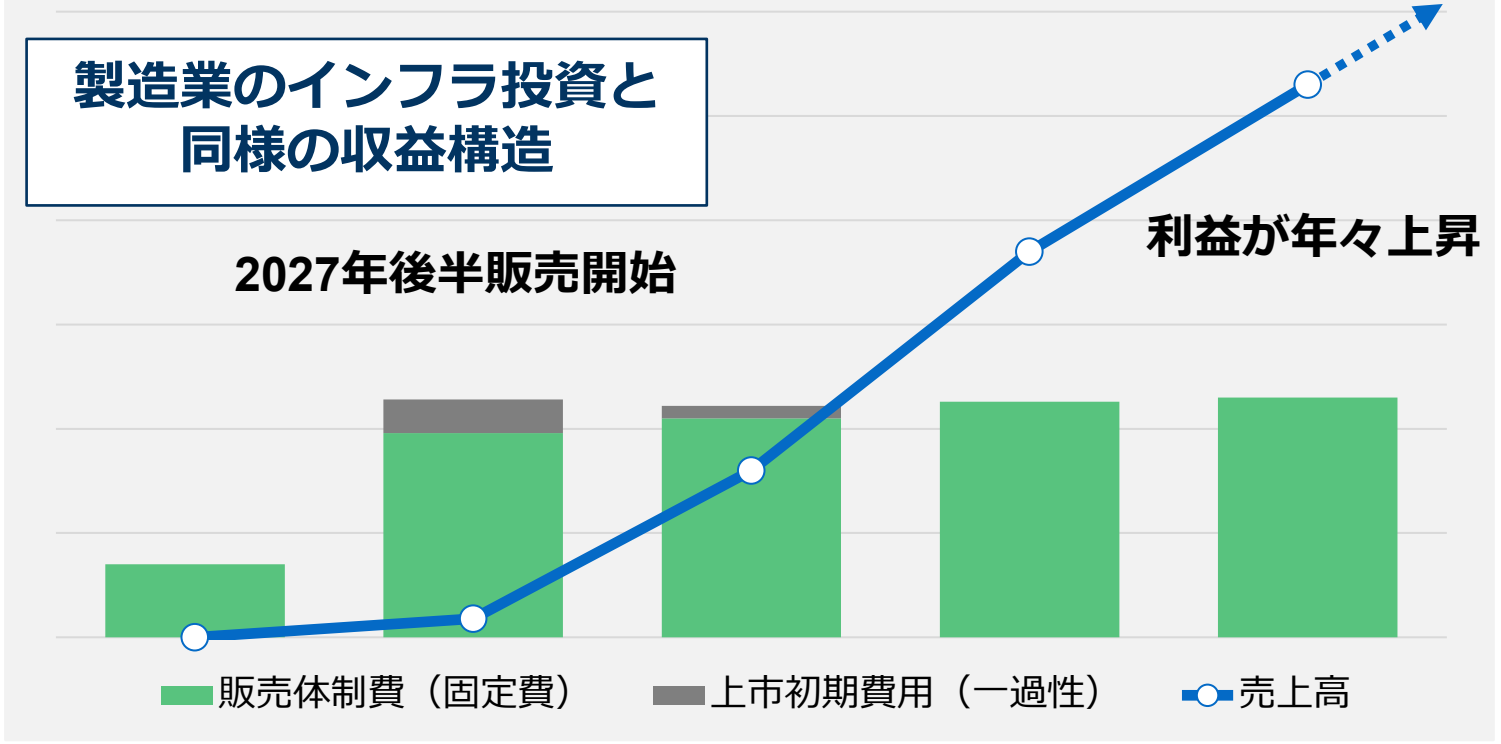


Copyright © SHIN NIPPON BIOMEDICAL LABORATORIES, LTD. All rights reserved.

Transformation 2： Atzumi™の収益ビジネスモデル

- 米国市場においてはSatsuma社での自社販売路線を軸とし、米国以外の国や地域ではパートナリング活動を展開。
- 2027年後半の販売開始に向けて、販売体制構築に伴う先行投資を一時的に実施。販売開始に伴う初期費用は2027～2028年度に集中する見込み。その後は売上伸長に伴い、利益拡大を目指す

Atzumi™の収益ビジネスモデル（イメージ）



Peak Sales
300億円/年 以上を見込む

一過性 上市初期費用は2027～2028年度に集中し、その後は発生しない

固定費 販売体制費は売上に連動せず、ほぼ一定

Copyright © SHIN NIPPON BIOMEDICAL LABORATORIES, LTD. All rights reserved.

Transformation 2：急性片頭痛市場とAtzumi™の事業機会

- 米国の急性片頭痛市場には、既存治療薬（トリプタンやゲパント製剤）では十分に救えない患者が存在
- Atzumi™は第二選択薬の領域でこの患者ニーズに応え、明確な役割を果たす製品である

米国 急性片頭痛市場

USD 2.8B（2025）[1)]

第一選択薬

- トリプタン製剤
- ゲパント製剤

既存治療薬では十分効果が得られない患者が、**約30%** 存在[2)]

既存DHE製剤は、使い勝手や吸収性の問題等で処方され難い

DHE製剤他

Target

Atzumi™ (dihydroergotamine) nasal powder



唯一のDHE経鼻粉末剤

- ✓ 優れた利便性と操作性
- ✓ 最大48時間まで鎮痛効果が継続
- ✓ 緊急医療で使われてきた確実性

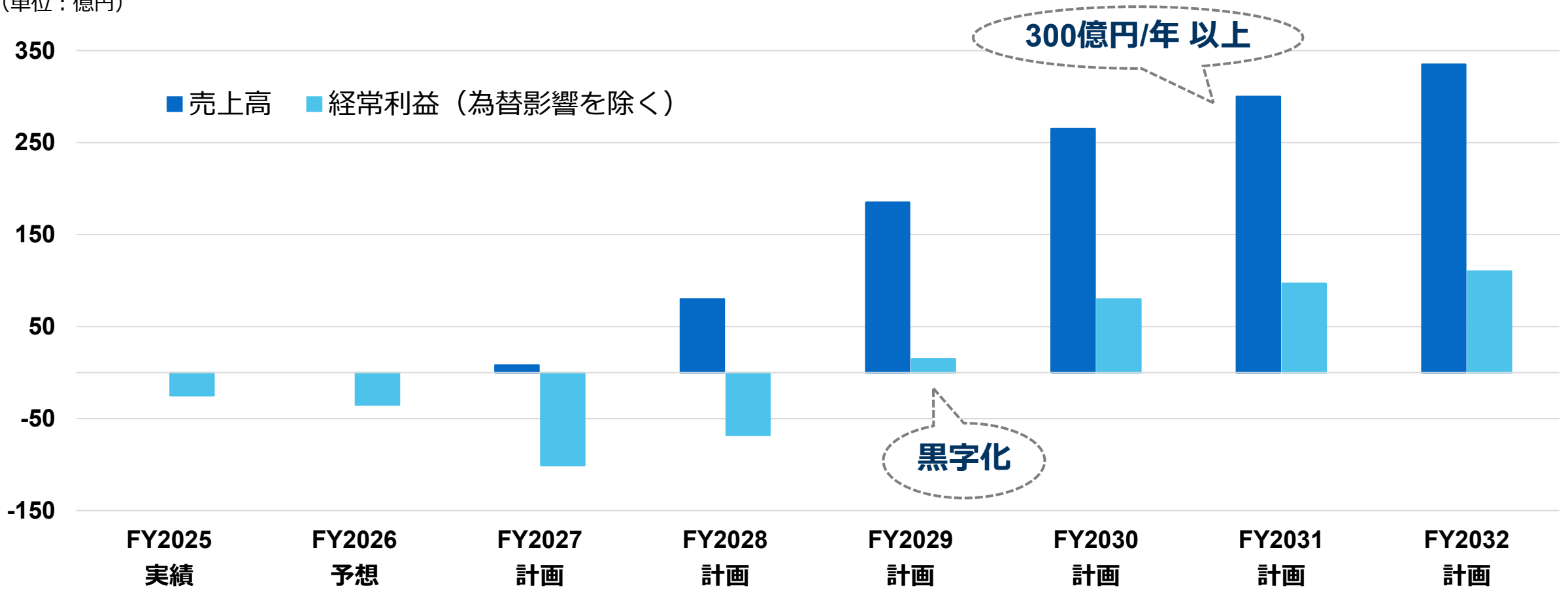
1) Precedence Research（2025）、主要片頭痛薬メーカー各社の決算資料（FY2025）を基に当社推計
2) 処方数ベース。当社調査に基づく

Copyright © SHIN NIPPON BIOMEDICAL LABORATORIES, LTD. All rights reserved.

Transformation 2： Satsuma社の業績推移計画

経常損益は2029年度に黒字化し、売上高は2031年度に300億円/年を超える見込み（自社販売の場合）

（単位：億円）

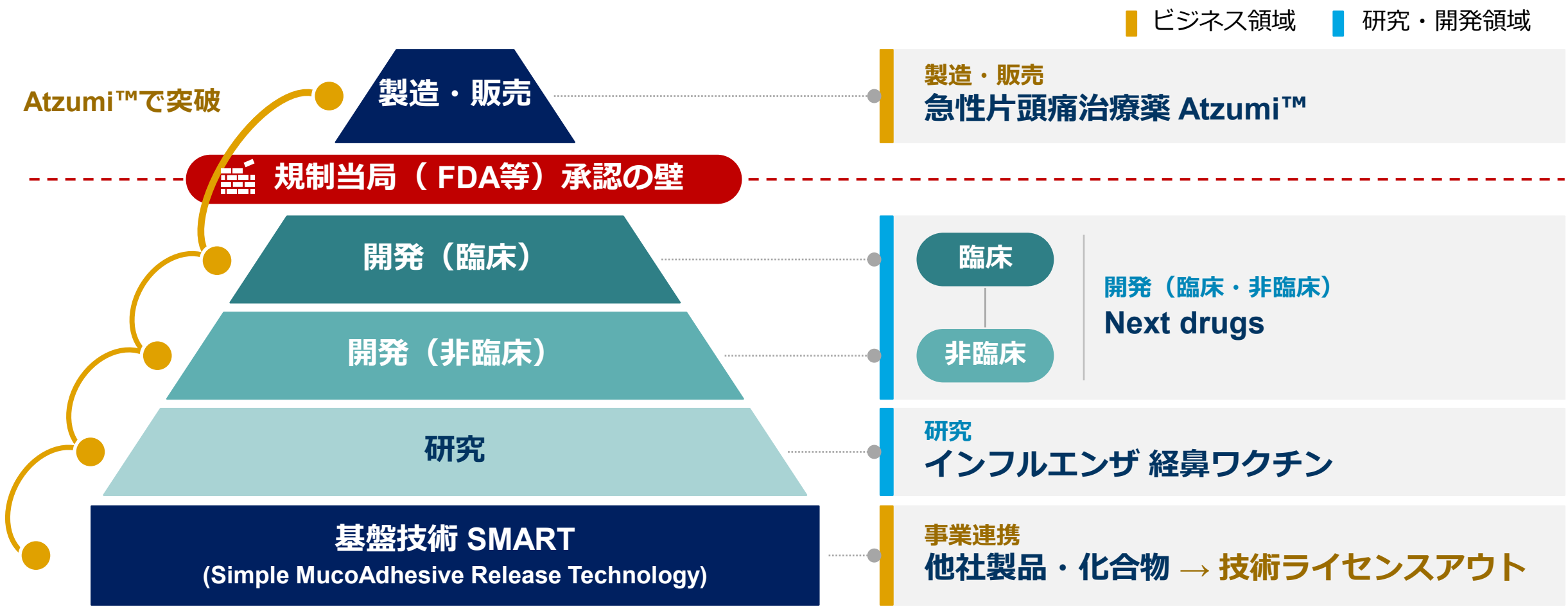


※Satsumaは12月期決算　$1ドル＝150円で換算

Copyright © SHIN NIPPON BIOMEDICAL LABORATORIES, LTD. All rights reserved.

Transformation 2：TR事業におけるビジネスマネジメント

- 経鼻投与基盤技術 “SMART” をもとにしたビジネスモデルで収益機会を最大化
- フェーズの異なる事業を、リスク・コスト・リターン・時間軸を考慮し、戦略的に組み合わせる



Copyright © SHIN NIPPON BIOMEDICAL LABORATORIES, LTD. All rights reserved.

Transformation 2：TR事業におけるビジネスマネジメント

ビジネス領域　研究・開発領域

フェーズ／対象	ポジショニング	収益機会
製造・販売 **急性片頭痛治療薬** **Atzumi™**	FDA承認を取得し、開発フェーズは終了。 現在は販売戦略・販売体制の構築段階。	**損益分岐点を超えると、** **収益が急拡大**
開発 **Next drugs**	Atzumi™の商業化を優先しつつ、 各開発品の特性や事業環境を踏まえて 研究開発を推進。	**パートナリングや、** **SMART技術に基づく** **収益連鎖への布石**
研究 **インフルエンザ** **経鼻ワクチン**	政府補助金を活用し、国策に貢献。 感染予防が期待される。	**知財基盤を強化し、** **将来の収益機会を創出**
事業連携 **他社製品・化合物**	Atzumi™上市による 技術ブランド効果を活用。	**即効性のあるライセンス収入**

Copyright © SHIN NIPPON BIOMEDICAL LABORATORIES, LTD. All rights reserved.

Transformation 3：DX・AX・更なるグローバル化の推進

DX・AXとグローバル化で変革（Transformation）を加速する

DX・AX
デジタルファーストで事業変革

- 業務プロセスの抜本的な見直し
- 科学的知見・データ × 先端技術で
  お客様への提供価値を高める

グローバル化
グローバルに選ばれるパートナーへ

- CRO事業：グローバル市場での受託拡大
- TR事業：グローバルベースでの提携強化

Copyright © SHIN NIPPON BIOMEDICAL LABORATORIES, LTD. All rights reserved.

Transformation 2030のまとめ

CRO事業に加えてTR事業でも稼ぐ収益構造に変革する

FY2030 財務目標	売上高700億円以上、経常利益200億円以上 ROE10%以上、ROIC10%以上
Transformation 1	CRO事業はグローバル展開を加速し、持続的成長をけん引
Transformation 2	TR事業はビジネスフェーズへ本格的に発展
Transformation 3	DX・AX、更なるグローバル化の推進

Copyright © SHIN NIPPON BIOMEDICAL LABORATORIES, LTD. All rights reserved.